

JOY!JOY!こどもクルマフェスタが開催されました!

平成30年4月8日(土)にJOY!JOY!こどもクルマフェスタを開催しました。このイベントは子供たちに車の「仕組み」や「ものづくり」の面白さを体験してもらい、未来の技術者を育てるきっかけを作ろうと自動車技術会中部支部の協力で実現したものです。今年度は、名古屋大学フォーミュラチームFEM、豊田工業高校、株式会社SARD、けやきラジコンクラブという地域で活躍する企業・学校・団体の皆さんにも参加していただき、ブース出展や講座のサポートをして頂きました。



目指せ最速マシン! ウインドカー改良コース



風に向かって走るウインドカーの製作を通して、車の動く仕組みを知り、改良することで性能が上がる体験をしました。作り方や仕組みは簡単なウインドカーですが、工夫をすることで速く走ったり、不具合が起きにくくなることは本物の車さながらです。参加した皆さんは豊田工業高校のお兄さん達とチームを組んで、最速タイム&レースでの優勝を目指して真剣に製作に取り組んでいました。

小型エンジン分解組み立て教室

この講座では本物の50ccバイクエンジンを分解しながらその構造や仕組みを学びました!参加した皆さんの中には分解はおろか工具を使った経験もほとんどない人もいましたが、講師の先生や名大FEMのお兄さん達に教えてもらいながら見事にエンジンの分解・組み立てをしていました。その様子をお父さんやお母さん達は子供たちに混ざって興味津々で眺めていました。



★天文ピックス 宵の空に明るい星を見つけよう!

4月くらいから夕方の西の空低くに「宵の明星」と呼ばれる「金星」が見えるようになってきました。今年は9月くらいまで、一番星は、とても明るい「金星」となります。

金星は、英語で「ヴィーナス」。ローマ神話の愛と美の女神の「ウェヌス」とされ、ギリシャ神話では「アフロディーテ」のことです。そのたとえ通り、星とは思えないほどの輝きを放って、美しく目立っています。

金星の明るさは-4等級で、これは一等星(1等級)の100倍の明るさとなります。あまりにも明るいのと、一点に止まっていて飛行機とは違うので、UFOと間違えられることも多くあるそうです。また、夜8時を過ぎたころ南東の空に「木星」も見えてきます。金星の次に明るい星で、-2.5等級の明るさです。木星は、英語で「ジュピター」。ローマ神話の「ユピテル」とされ、ギリシャ神話の大神「ゼウス」のことです。太陽系最大の惑星である木星の名に相応しいものです。

5月6日は、西(金星)と東(木星)の明るい星に、ぜひ注目してみてください

